情報解禁日時：2026 年 11 月 13 日 10 時

報道関係各位

プレスリリース

2026 年 11 月 13 日

株式会社マルチブック

マルチブック、3 月決算企業向け「新リース対応 逆算チェックリスト」を無料公開

2027 年 4 月の適用に向け、12 月～3 月の作業を月別に整理。すぐ使える Excel テンプレート付き

グローバル AI ERP「multibook」を提供する株式会社マルチブック（本社：東京都品川区、代表取締役社長：渡部 学、以下「当社」）は、新リース会計基準の適用を控える 3 月決算企業の経理・財務部門向けに、お役立ち資料「新リース会計基準 適用まで、あと 4 か月 ― 3 月決算企業のための逆算チェックリスト」を、2026 年 11 月 13 日より無料で公開しました。

当社が 2026 年 7～10 月に開催したセミナーの参加者アンケートでは、「他部署からの契約情報の集め方」が最も多く挙げられた課題でした。本資料では、こうした実務上の課題を踏まえ、2027 年 4 月 1 日の適用初日から逆算して、2026 年 12 月から 2027 年 3 月までに必要な作業を月別に整理しました。

あわせて、各部署への契約情報の依頼票と、進み具合を自動で集計できる月別チェックリストを、すぐに使える Excel テンプレートで提供します。



情報解禁日時：2026 年 11 月 13 日 10 時

multibook

■背景

新リース会計基準（企業会計基準第 34 号「リースに関する会計基準」）は、2027 年 4 月 1 日以後に開始する事業年度の期首から適用されます。3 月決算企業では 2027 年 4 月 1 日が適用初日となり、それまでに、リースを使用権資産・リース負債として計上するための期首残高を計算し終えておく必要があります。

期首残高の計算には、対象契約の一覧、会計方針、計算の仕組みの 3 つが欠かせません。適用後も、6 月の有価証券報告書での注記、7～8 月の第 1 四半期決算と、締め切りが続きます。

同アンケートでは、契約情報の集め方に次いで、リース期間・割引率の決め方を課題に挙げる声も多くありました。当社はこうした声をもとに、2026 年 12 月から適用までの 4 カ月の作業を月ごとに落とし込んだ本資料を作成しました。

■本資料の特長

- 【適用初日から逆算した月ごとの作業】12 月の契約の洗い出しとシステム化の判断、12～1 月の会計方針の決定と監査法人との協議、2 月の影響額の試算、3 月の期首残高の計算まで、月ごとにやることを整理しています
- 【つまずきやすい論点を Q&A で解説】隠れリースの確認範囲、少額リースの判断の単位、リース期間・割引率の決め方など、セミナー参加者アンケートで多く挙がった論点を Q&A 形式で解説しています
- 【すぐに使える Excel テンプレート付き】契約情報の依頼票は記入例付きで、各部署への契約情報の収集依頼にそのまま配布できます。月別チェックリストは、完了に✓を入れると進み具合を自動で集計し、社内での進捗共有にも使えます

■収録内容（抜粋）

- 残り 4 カ月で、何が締め切りになるのか
- 4 月 1 日までにそろえる 3 つのもの
- 12 月～3 月の逆算スケジュール

- 月ごとの作業：契約の洗い出し、システム化の判断、会計方針の決定、影響額の試算、期首残高の計算
- 遅れているときに、先に進めること
- よくある質問（洗い出しと運用／会計方針と監査法人）
- まとめ：月別チェックリスト

■こんな方におすすめ

- 3 月決算企業で、新リース会計基準への対応を任されている経理・財務部門の方
- 準備は始めているものの、会計方針や計算の仕組みが決まっておらず、4 月までの見通しが立っていない方
- 各部署への契約の確認依頼や、作業の進み具合の管理に使える様式を探している方

※12 月決算の企業は、2028 年 1 月 1 日に始まる事業年度から適用です。本資料のスケジュールを 9 カ月後ろにずらしてお読みください。

■multibook の新リース会計基準対応

multibook のリース資産管理機能は新リース会計基準に対応しており、2026 年 11 月時点で 250 社に採用されています。AI による契約書の読み取りとリースの識別の一次判定（最終的な判断は担当者が行います）、使用権資産・リース負債の計算から、今お使いの会計システムへの仕訳連携、注記情報の集計まで対応します。本資料の巻末では、各月の作業を multibook でどう進められるかもご紹介しています。

■資料の入手方法

本資料は、当社公式ウェブサイトの専用フォームから無料でお申し込みいただけます。お申し込み後、PDF 版と Excel テンプレートをメールでお届けします。

お申し込みはこちら（無料）：https://www.multibook.jp/whitepaper/lease-countdown/

情報解禁日時：2026 年 11 月 13 日 10 時

■グローバル AI ERP 「multibook」概要

「multibook」は、海外拠点を持つ企業の経営管理を支援するグローバル AI ERP です。多言語・多通貨・複数帳簿に対応し、会計、販売・購買・在庫、固定資産、リース資産管理を一元的に管理できます。

契約書の AI-OCR 読取、仕入先請求書の AI 自動仕訳、AI チャットなどの業務効率化機能を提供しています。日本の新リース会計基準にも対応し、世界 40 カ国以上・950 社以上の導入実績があります。

対応言語：13 言語

URL：https://www.multibook.jp/

■株式会社マルチブック 会社概要

会社名：株式会社マルチブック

代表者：代表取締役社長 渡部 学

設立：2000 年 9 月

本社：東京都品川区西五反田 1-1-8 NMF 五反田駅前ビル 5 階

海外拠点：シンガポール・タイ・フィリピン

事業内容：グローバル AI ERP サービス「multibook」等の企画・開発・提供

URL：https://www.multibook.jp/

本件に関するお問い合わせ先

株式会社マルチブック　梅野

TEL：090-5209-4857　MAIL: haruka.umeno@multibook.co.jp